

## 改善計画書

施策番号	担当部	担当課	職名	氏名	電話番号(直通)	
25130	企画部	渉外課	課長	笹野 章央	042-769-8207	
施策名	基地周辺対策の推進					
施策の目的	ヘリコプターを含む米軍機の航空機騒音の解消・軽減など、米軍基地に起因する諸問題解決を目的に、国や米軍が積極的な施策を講ずるよう、関係自治体等と連携し、様々な働きかけを行う。					
これまでの取組	<p>基地に起因する諸問題解決を求め、市米軍基地返還促進等市民協議会や関係自治体とともに、国や米軍に対し要請を行っている。</p> <p>特に、航空機騒音問題については、厚木基地の空母艦載機による騒音対策のため、従来から市内4か所に騒音計を設置し、騒音状況の把握に努めている。また、キャンプ座間周辺における米軍ヘリコプターによる騒音状況についても把握するため、平成18年10月、騒音計を周辺地域に設置した。</p> <p>また、国の住宅防音工事助成制度については、騒音被害の実態に即した区域の拡大や、助成内容の充実等を、国に対し求めている。</p>					
評価結果 (平成17年度 実績評価)	1次評価	B	2次評価	B	3次評価	B
	3次評価での指摘事項等及び意見 ( は行政評価検討委員会としての指摘事項・改善要望項目、 は各委員の意見)					
	<p>市民満足度を上げるために市民にわかりやすい指標を掲げ、実施事業に対する成果が測れるような指標を設定すること。</p> <p>日頃の活動の中から課題分析を行い、市として対応できる具体的な解決策を検討すること。</p> <p>渉外課の業務の成果として、指標を検討してはいかがか。</p> <p>市自らが出来る事を課題と解決策で挙げるべきではないか。現在の内容では、市はあきらめていると市民は感じるのではないか。</p> <p>防音工事率や米軍の事故率など市民にわかりやすい指標を掲げるべきではないか。</p>					
3次評価の指摘事項を踏まえた課題整理	市民の視点から、わかりやすい指標を設定し、施策成果を評価しやすいものとする。					

改善計画	改善目標及び改善時期	平成19年度中に新たな成果指標を設定する。		
	具体的な改善方策	指摘を受けた指標について、基準値及び目標値を設定する。		
	成果指標の設定	実施の時期	平成19年度末までに	
		<p>年間苦情件数          今まで、夜間の苦情件数を指標としてきたが、日中を含めた年間苦情件数を成果指標とすることで、本施策が目的としている航空機騒音の解消・軽減への取り組みの成果を明確にした          い。          国が実施している住宅防音工事の進捗率          市の働きかけの結果として、国がどのように対応してきたかを指標とする。</p>		
		実施の時期	平成19年度末までに	
改善結果	改善目標の達成状況			
	評価及び今後の取組方針等			